

研究機関名：旭川医科大学

2024年1月25日（第1版）

承認番号	23164
課題名	がん患者の訪問・通所リハビリテーションの実態調査 ー旭川地域におけるがんのリハビリテーション診療の現状から地域連携を考えるー
研究期間	実施許可日 2024年 3月 12日 ～ 2026年 3月 31日
研究の対象	2023年1月から2023年12月の間に、旭川地域の訪問リハビリテーションと通所リハビリテーションの事業所、訪問看護ステーションを利用した患者さん
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細：年齢、性別、診断名（がん疾患であれば部位）、がん疾患の患者さんは日常生活の自立度、リハビリテーションの実施頻度・期間など） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ）
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川 祐司
外部への試料・情報提供	<input type="checkbox"/> 自施設のみで利用 <input checked="" type="checkbox"/> 多施設共同研究グループ内 （提供元：情報提供のみを行う機関と共同研究機関から研究代表者へ提供）（提供方法：個人が特定されないよう対象者に番号を付与し、メールにて情報共有） <input type="checkbox"/> 海外へ提供（国名： ）（個人情報保護に関する制度の有無： ） （提供方法： ） <input type="checkbox"/> その他（提供先： ）（提供方法： ） <input type="checkbox"/> 利用/提供予定日（開始日 年 月 日）
研究組織	<研究代表機関> 旭川医科大学病院リハビリテーション部 研究責任者：理学療法士 村岡 法彦 <研究共同機関> 森山メモリアル病院指定訪問リハビリテーション事業所東出張所 研究責任者：所長 理学療法士 齊藤 浩平 森山メモリアル病院指定訪問リハビリテーション事業所 研究責任者：所長 理学療法士 田島 千草 森山メモリアル病院指定訪問リハビリテーション事業所福祉村サテライト出張所 研究責任者：理学療法士 石川潤一 市立旭川病院 リハビリテーション科 研究責任者：理学療法士 阿部 慎一 道北勤労者医療協会 老人保健施設 かたくりの郷 リハビリテーション部

	<p>研究責任者：所長 理学療法士 山内洋  &lt;情報提供のみを行う機関&gt;  老人保健施設 サニーヒル  旭川リハビリテーション病院訪問リハビリ  森山メモリアル訪問看護ステーション  あけぼの訪問看護ステーション  訪問看護ステーション みのり  訪問看護ステーション カトレア  訪問リハビリステーションふらの  回生苑訪問リハビリ  旭川地域訪問看護ステーション  訪問リハビリテーション事業所いぶき  訪問看護ステーション東光ぬくもりポート  森山病院 予防医学センター  道北勤医協 一条通病院  当麻地域訪問看護ステーション  旭川老人保健施設 ふれあい  医療法人 歓生会フェニックス  愛善ハイツ  回生苑  かたくりの郷  旭泉苑  グリーンライフ  ことぶき  さくら館  末広中央クリニック  ひだまりの里  みやびの森</p>
<p>研究の意義、目的</p>	<p>がんに罹患した患者さんは、入院や治療により筋力、体力といった身体機能の低下や倦怠感、心理面の問題により日常生活に支障をきたすことがあります。また、がんの治療が進むにつれて、その症状がより顕著となることがあります。一方、がん患者さんに対して運動や身体活動量を増やすことで、身体機能や生活の質の改善、さらには治療の完遂率の向上や再発率の低下などが報告されており、近年、身体活動を維持する運動はがん治療の第4の柱として注目されています。しかし、本邦ではがん患者さんへのリハビリテーションは入院している患者さんのみが対象とされているため、退院後に外来で実施することは難しく、再入院時には身体機能が低下していることを経験します。在宅で行う訪問リハビリテーションや通所リハビリテーションを利</p>

	<p>用することもできますが、病院と在宅医療の連携の不足や在宅でのがんのリハビリテーション診療が普及していないことが課題として挙げられます。</p> <p>そこで今回、がん患者さんの訪問リハビリテーションや通所リハビリテーション事業所の利用状況を明らかにし、運動や身体活動を継続するために、病院と在宅医療及び職種間の連携の必要性について検討したいと考えています。</p>
<p>研究の方法</p>	<p>利用されている事業所から以下の情報を収集します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢</li> <li>・性別</li> <li>・診断名（がん疾患であれば部位）</li> </ul> <p>以下はがん患者さんの場合にのみ収集する項目です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リハビリテーション開始時の日常生活の自立度</li> <li>・リハビリテーションの実施頻度</li> <li>・開始から終了までの日数</li> </ul> <p>などを調査します。</p> <p>情報提供のみを行う機関から、個人を特定できないよう情報を処理し、研究代表者宛にデータのみをメールで送信します。研究代表者は結果を集約して傾向を分析します。</p>
<p>その他</p>	
<p>お問い合わせ先</p>	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>研究代表者  電話番号：0166-69-3550 所在地：旭川市緑が丘東2条1丁目1-1  旭川医科大学病院 リハビリテーション部 理学療法士 村岡 法彦</p>